

横須賀工業高校グリーンボランティア部の活動が週刊ゴルフダイジェスト12月2日号に掲載されました！



BACKLINE

高校生がゴルフ場の芝生管理を体験

神奈川県立横須賀工業高校のグリーンボランティア部が千葉県ニュー南総GCで校外学習を行った。

同校のグリーンボランティア部は、校庭の芝生を中心として、整備や芝刈りを行っており、校内の緑化活動に加えて、隣接する学校や地域の公園の芝生や花壇にも積極的に取り組んでいる。さらに、川の渡り組や廃材のコア（芯）を活用した芝生にも取り組み、資源循環型の緑化活動を高校生の手で実践している点が高く評価され、昨年日本芝草学会が選出する「日本芝草文化大賞」を最年少で受賞するなど、業界では注目を浴びている部となっている。

グリーンボランティア部が運営するニュー南総GCで行われた今回の校外学習。まず生徒は、芝生管理の基礎知識を習得した後、コース管理の実運用なども体験した。普段、彼らたちの芝生の管理や整備は手作業が多く、ゴルフ場で使われている機械に触れて興奮の様子。特に、遠隔操作で芝刈りを行うラジコンタイプの機械では興奮し、体験操作を行っていた。

「普段僕たちはグラウンドの整備を行っているのですが、ゴルフ場に来るのは初めてで、ゴルフ場はミリ単位で芝刈りをしていて、その質の高さに驚きました。使っている機械は全部学校に欲しいけど、特にラジコンタイプの芝刈り機は夏場に良いですね（笑）」（横須賀工業高校1年生・家入 泰希さん）

「我が部が管理しているのは主にティーフーンが多いのですが、ゴルフ場では高草や野芝、ベント芝など多くの芝を管理されているのを見て勉強になりました。特にベント芝の管理に関しては季節により

まずは（横須賀工業高校・グリーンボランティア部顧問・石井 勇先生）彼らは単に芝生の整備をするだけでなく、廃材のコアを活用して広大な芝生のグラウンドを効率的に作る方法を開発するなど独自の研究を行っているという。高校生のうちから芝の研究を行っている彼ら、ゴルフ業界としても将来が楽しみで仕方がない。

週刊ゴルフダイジェスト 2025年12月2日号 NO. 44

「高校生がゴルフ場の芝生管理を体験」



ゴルフ場は初めてです。ゴルフ場はミリ単位での芝刈りの質の高さに驚きました。

ラジコンタイプの芝刈りは夏場によいですね。



ACCORDIAGOLFニュー南総ゴルフ倶楽部にて郊外学習

ゴルフコース管理の説明・コース管理機械の実運転などの体験！

グリーンボランティア部が千葉県のニュー南総GCで郊外学習を行った。資源循環型の緑化活動を高校生の手で実践している点が高く評価され「日本芝生文化大賞」日本芝草学会選出を最年少で受賞し、業界で注目されている。彼らは単に芝生を整備するだけでなく、廃材のコアを活用して広大な芝生のグラウンドを効率的に作る方法を開発するなど独自の研究を行っているという。高校生のうちから芝の研究を行っている彼ら、ゴルフ業界としても将来が楽しみで仕方がない。